



あおい

郡山市立守山小学校
令和2年12月23日
校報 No. 15
12月23日現在児童数405名

☆ 2020 スローガン「元気にあいさつ あったかハートで助け合い みんなで挑戦 守山っ子」

<守山の教育 2020> **学校行事や教育活動を工夫した第2学期！楽しく充実した冬休みを！**

86日間の第2学期が終了！明日12月24日から1月7日まで冬休みです！

今年の第2学期は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業により不足した授業の時間を確保する必要があったために、8月20日から始まり本日12月23日終業式を迎えました。86日間という一番長い学期でした。

校内放送による第2学期終業式で、校長より子どもたちに次のように話をしました。

【第2学期を振り返って】

■ 第2学期始業式で子どもたちに掲げた二つの努力目標と取組の実際について

- 1 学校でも家庭でも学習を一生懸命に続ける第2学期にしてほしいこと。そのためには、「努力」が必要であり、「継続（やり続けること）は力なり」であること。
- 2 「守山小は明るいあいさつ日本一」を合い言葉に、笑顔と優しさで一杯の守山小学校の第2学期を目指していくこと。

【1 学習への取組について】

- ◇ 1年生から6年生までの全ての学級の学習の様子を、研究授業を中心に参観したこと。
- ◇ 学習のめあてや課題を自分の力で解決しようと、これまで学習したことを生かして集中して取り組んでいる姿を多く見ることができ、「すごいな」「頑張っているな」と感心したこと。
- ◇ 自分の考えを友達に発表したり、友達の考えを聞いたりして、自分の考えを深めている姿も増えてきていること。
- ◇ これからも、自分の考えをしっかりと発表し伝え合い、自分の考えと友達の考えの同じ点や違う点を明らかにしながら、学習を進めていってほしいこと。
- ◇ 家庭学習は、授業の復習と予習を中心に取り組み、授業と家庭学習との結び付きを強くすることで、学習内容が「よく分かった」と感じるようになるようになってほしいこと。
- ◇ コロナ禍で多くの学校行事が第2学期に延期となり、10月、11月は次から次へと行事が行われ、「スポーツフェスタ」や「修学旅行・学習旅行・校外学習」をはじめとして、新たな生活様式を踏まえた行事や教育活動をやり遂げた子どもたちの頑張り、心から拍手を送りたいこと。素晴らしかったこと。ブラボーでした！

【2 「守山小は明るいあいさつ日本一」について】

- ◇ 笑顔で明るく、心を込めた挨拶ができる守山っ子が増えたことを嬉しく思うこと。
- ◇ 廊下で会った時に、「こんにちは」と会釈ができる姿が増えてきていることに感動したこと。
- ◇ いろいろな機会に守山小に来校されたお客様からもお褒めの言葉をいただいたこと。
- ◇ 第2学期の終わりに近づくにつれて、守山小全体が落ち着いた学校になってきたのは、一人一人の頑張りが形になってきたからであり、これからも続けたいこと。

【冬休みについて】

- コロナ禍で、これまでのように地域の行事に参加したり、初詣に出かけたり、親戚の人が集まったりと、冬休みならではの体験を少し制限せざるを得ない「ステイ・ホーム」の時間が長くなる年末、年始を迎えることになること。
- 新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染には十分に気をつけ、病気やけがをすることなく、よい年を迎えてほしいこと。
- 2021年、丑年の幕開け、「東京オリンピックの年」の1月8日、元気な皆さんに会えることを楽しみにしています！

「第2学期の思い出と冬休みに向けて」代表児童が発表！素晴らしかったです！

校内放送により行った終業式で、1年1組阿部柚花さん・3年2組玉川澄羽さん・5年1組佐藤綾香さんが代表として「第2学期頑張ったこと」や「冬休みへの抱負」を発表しました。

【1年1組阿部さん】2学期：1学期に比べて友達がたくさんでき、一緒に学習したり遊んだりすることができ、嬉しかった。これからも仲良くしたい。

冬休み：縄跳びの後ろ跳びの練習を頑張りたい。楽しい冬休みにしたい。

【3年2組玉川さん】2学期：持久走記録会800メートルで4位に入れ、嬉しかった。算数の重さの学習で秤のメモリの読み方が分かり、理科の重さの実験にも役に立った。

冬休み：書き初めと縄跳びの三重跳びの練習を頑張りたい。3学期も楽しく生活したい。

【5年1組佐藤さん】2学期：漢字力テストと計算力テストの合格に向けて、家庭学習の自主学習で一生懸命に取り組んだ。これからも練習したい。

冬休み：算数科の分数の約分や通分の復習を頑張りたい。
外で体を動かし、生活のリズムを崩さず、健康に過ごしたい。
3学期は苦手なことにあきらめずに挑戦し続けていきたい。

※ 子どもたちは、瞳を輝かせながら自分の思いを発表し伝えていました。今後とも機会を積極的に設け、子どもたちの相手意識、目的意識を持った発表力を育てていきたいと思えます。

出前（人材活用）授業パートⅡ プロの外部講師の先生に指導いただきました！

【3・5・6年「プログラミング学習」と4・5・6年「書きぞめ」】

ITインストラクター 吉成あけみ先生を講師に迎え、3・5・6年生全クラスでプログラミング学習の授業を行いました。子どもたちは、説明をよく聞き、自分で考えたプログラムをもとにiPadやタブレットPCの画面上でキャラクターの多彩な動きを作り出していました。子どもたちの吸収力と発想力、創造力に驚きました。吉成先生には本校で5年連続ご指導をいただき、子どもたちの力の高まりや主体性について称賛のお言葉をいただきました。

また、書道家の菅野陽華先生を迎え、4・5・6年生全クラスで「書きぞめ」のご指導をいただきました。4年「冬の山里」、5年「初春の光」、6年「元朝の海」という各学年の課題について、筆使いや筆圧、字形のバランス等について、実際に書きぞめ用紙や黒板に書きながら分かりやすく教えていただきました。今後の冬休みを利用した練習に期待が高まります。

プロに接し教えていただくことで、感動を味わい、憧れを持つことは子どもたちの宝物です！



「プログラミング学習」より



書きぞめ 6年「元朝の海」の授業より



12月11日に学校評議員会を開催し、ご意見をいただきました！



校長室にて協議

今年度の学校評議員は次の5名の方々です。

- ◇猪俣昭彦様（守山区長） ◇佐藤新一様（元小学校長）
- ◇藤田浩人様（PTA会長） ◇柳沼遙香様（前PTA会長）
- ◇多田義人様（スポーツ少年団代表）

12月11日（金）の学校評議員会では、学校経営の概要説明、授業参観、協議を行い、コロナ禍での本校の教育活動の推進・充実について貴重なご意見をいただきました。

